



2026 年 9 月 4 日
朝日生命保険相互会社

社内募金（「朝日の月」募金）の寄付について

朝日生命保険相互会社（社長 石島 健一郎、以下「当社」）は、当社および関連会社役員等による募金（「朝日の月」募金）を、社会福祉などの分野で活動する 10 団体へ各々 56 万円（総額 560 万円）寄付いたします。

「朝日の月」募金は、1958 年、当社の創立月である 7 月を「朝日の月」と定めたことをきっかけに「生命保険事業の社会公共性に鑑み、社会事業に貢献していく」という趣旨のもとで開始し、今年で 69 回目の寄付となり、累計額は 3 億 9,700 万円に上っております。

引き続き、当社の基本理念である「まごころの奉仕」のもと、様々な社会貢献活動を積極的に推進し、「社会の課題解決に貢献する会社、お客様の“生きる”を支え続ける会社」を目指してまいります。

< 寄付団体の選定について >

- ・ SDGs の各目標（健康、シニア、障がい者支援、児童・子育て支援、環境問題など）の達成に向けて活動する団体を各目標に知見を持つ団体等の協力を得て選定し、活動内容等のヒアリングを行ったうえで寄付先候補団体を 20 団体に絞り込みました。
- ・ 寄付先候補団体の活動内容、募金の活用方法等を社内イントラで公開し、全役職員の投票により寄付団体 10 団体を決定しました。
- ・ 寄付団体とは当社の募金の活用について定期的に協議を実施しています。

以 上

貢献する主な SDGs 目標



寄付団体一覧

団体名（五十音順）	活動内容
きょうされん	障がいのある人が地域で働き、暮らし、社会参加できる環境づくりを推進する全国組織であり、就労支援や生活支援、権利擁護活動のほか、政策提言や調査研究、災害支援など幅広い活動を展開している。
特定非営利活動法人 災害救助犬ネットワーク	災害時や行方不明者捜索に活躍する災害救助犬の育成・訓練・認定を行う団体であり、消防や自治体等と連携しながら、平時から実践的な訓練を重ね、人命救助活動に貢献している。
特定非営利活動法人 災害人道医療支援会	国内外の大規模災害時に医療チームを派遣し、被災者への医療支援を行う国際医療団体であり、災害医療に関する人材育成や研修事業にも力を入れ、迅速かつ継続的な支援体制の構築を目指している。
一般財団法人 児童健全育成推進財団	全国の児童館や放課後児童クラブの支援、児童文化向上のための活動など、こどもたちの健やかな成長を支える活動を行っている。職員の人材育成、調査研究、情報発信などを通じて「こどもまんなか社会」の実現に貢献している。
特定非営利活動法人 若年認知症サポートセンター	若年認知症の本人と家族が安心して暮らせる社会づくりを目指す団体であり、相談支援や家族会の運営支援、専門職向け研修、啓発活動などを通じて全国的な支援ネットワークを構築している。
認定 NPO 法人 J. POSH （日本乳がんピンクリボン運動）	乳がんの早期発見・早期治療を目指し、プレスト・アウェアネスの普及啓発を行う。また患者や家族への支援として、高校生への奨学金、乳幼児を養育中の患者には子の一時保育料の補助、その他様々な支援を行っている。
特定非営利活動法人 地球と未来の環境基金	森林保全を中心に、国内外の環境保全活動を推進しており、植林や間伐活動、環境教育、助成金プログラム支援などを通じて、持続可能な社会づくりに取り組んでいる。
一般社団法人 日本介護支援専門員協会	全国の介護支援専門員（ケアマネジャー）の職能団体として、専門職の資質向上とネットワーク構築を推進している。研修や政策提言、災害時支援などを通じて、高齢者福祉の向上に貢献している。
公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟	ユネスコ憲章の理念に基づき、教育・文化・平和をテーマとした国内外の活動を展開しており、世界寺子屋運動や世界遺産保全活動、次世代育成事業などを通じて持続可能な社会づくりを支援している。
公益財団法人 認知症予防財団	認知症の予防啓発や介護家族支援を目的に活動しており、無料電話相談「認知症 110 番」の運営をはじめ、シンポジウム開催、調査研究、出版活動などを通じて認知症への理解促進に取り組んでいる。